

母子保健デジタルデータ提供サービス 利用規約

第1条（定義）

（1） 公益財団法人母子衛生研究会（以下当会）が第2条に定める目的のために提供するアプリケーション・プログラム・インターフェースを「API」と呼びます。

（2） 「API」とこれに付随するサービスを総称して「本サービス」と呼びます。

（3） 本サービスをご利用いただくユーザは「本ユーザ」と呼びます。

2 当会が本サービスの利用に際して利用上の注意等（以下「利用上の注意」という）を規定する場合、利用上の注意は、本利用規約の一部を構成するものとし、本ユーザは利用上の注意もあわせて遵守するものとします。

第2条（目的）

本サービスは、母子保健情報を配信するウェブサイトやアプリへ正しい情報を提供し、母子保健の普及と向上に寄与することを目的としています。

第3条（申し込み・利用承認）

本ユーザは、本利用規約を確認・同意した上で、利用申込書を当会へ提出することにより本サービスの利用申し込みをするものとします。

2 当会は、当該申し込みを承認する場合は、APIの利用に必要なアクセスキー（以下「APIキー」という）を発行し、本サービスの利用を開始できるようにします。APIキーを発行した時点で当会と本ユーザとの間に本サービスに関する利用契約（以下「本契約」という）が成立するものとします。なお、当会が不適切と判断した場合、当該申し込みを拒否することができるものとします。

3 APIキーは、本ユーザに対し利用するウェブサイトやアプリケーションなど登録ごとに1つ発行するものとします。

第4条（登録内容の変更）

本ユーザは、第3条にて当会へ提出した事項に変更が生じた場合は、直ちに当会に届け出るものとします。

第5条（利用期間・支払いについて）

本サービスの利用期間は、4月1日から翌年3月31日までの1年間とします。ただし、初年度に限り、当会がAPIキーを発行した日から直後の3月31日までとします。

2 本サービスの利用料は、1年度分の前払いとさせていただきます。本サービス利用開始月末に利用申込書で定めた金額をご請求しますので、利用申込書に記載された支払期日までにお支払いください。支払期日までにお支払いがないときは、本サービスの利用を制限あるいは停止する場合があります。

第6条（サービス更新と終了）

本サービスの継続利用をご希望の場合は、利用期間の終了日の1か月前までに利用申込書をご提出ください。継続利用の申し込みがない場合、サービス利用期間の終了日をもってAPIキーの提供を終了いたします。なお、年度途中での解約をご希望の場合は、解約希望日の1か月前までに書面もしくは電子メールでお申し出ください。ただし、利用料の返金は致しかねます。

第7条（アクセスキー管理）

本ユーザは当会から発行されたAPIキーを第三者に譲渡・貸与・開示してはならないものとします。ただし、本サービスを利用して開発するアプリケーション等のプログラムの仕様上開示せざるを得ない場合は除きます。

2 本ユーザは、管理責任を負うものとし、APIキーの不十分な管理、使用上の過誤、第三者の使用等に起因する損害に対し、自ら責任を負うものとし、APIキーが第三者によって不正に使用されていることが判明した場合には、速やかにAPIキーを更新するなど、自らの責任で対応するものとします。

3 当会は、APIキーの不具合およびAPIキーの管理に起因して発生した一切の損害等について何らの責任も負いません。

第8条（禁止事項）

本ユーザは、本サービスの利用にあたり、次の各号のいずれかに該当する行為または該当すると当会が判断する行為をしてはなりません。

- (1) 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為
- (2) 第2条に定める目的に反する行為
- (3) 当会、他のユーザまたはその他の第三者に対する誹謗中傷、詐欺または脅迫行為
- (4) 公序良俗に反する行為
- (5) 当会、他のユーザまたはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他権利または利益を侵害する行為
- (6) 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
- (7) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (8) 当会のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為
- (9) 第三者に成りすます行為
- (10) 本他のユーザのAPIキーを利用する行為
- (11) 当会、他のユーザまたはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- (12) 本サービスにより提供された情報等、本サービスに係るウェブサイトに掲載された情報を自己もしくは第三者のデータベースその他の記録媒体に複製保存する行為（キャッシュ等利用上の注意で認められたものは除く）
- (13) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
- (14) 前各号に類する当会が不適切と判断する行為

第9条（サービスの停止）

当会は、次のいずれかに該当する場合は、本ユーザに事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- (1) 本サービスに係るコンピュータシステムの点検または保守作業を緊急に行う場合
- (2) コンピュータ、通信回線等が事故により停止した場合
- (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (4) その他、当会が停止または中断を必要と判断した場合

2 当会は、本条に基づき当会が行った措置により本ユーザに生じた損害について一切の責任を負いません。

第10条（クレジットの表記）

本ユーザは、本サービスを利用して開発されたアプリケーションによって表示される情報が、

「母子衛生研究会が提供するAPIについて（<https://www.mcfh.or.jp/aboutus/apinitsuite.html>）」内の「クレジット表示」で規定された方法により、当会より提供されたものである旨を表示するものとします。本ユーザは利用上の注意に基づき、当会が指定する表示方法（このウェブサイトへのリンク設定等）・更新頻度等に従い、本サービスを利用するものとします。

第11条（損害について）

当会は、本ユーザが本サービスおよび本サービスが提供する情報を利用することによって生じるあらゆる損害（本ユーザ以外の第三者において生じた損害を含む。）およびクレームについて、また本サービスの遅延や中止、本利用規約に基づき制限や停止、登録の取り消しなどに起因して本ユーザが被った損害等について、一切の責任を負うことはありません。

第12条（サービス内容の保証および変更について）

本サービスの提供は、本ユーザが運営するウェブサイトやアプリケーション等について、当会が協賛、推奨、保証などを行うものではありません。

2 当会は、本サービスの提供について、エラーやバグ、不具合、中断について、一切保証しません。

3 次の各号に該当する場合は、当会から、第3条および第4条の手続きにより登録または変更されたメールアドレスに通知します。

- (1) 当会が重要と判断する本サービスの内容や仕様の変更
- (2) 旧バージョンのAPIの終了
- (3) 長期間にわたる本サービスの停止または中断（ただし、緊急事象による場合を除く）
- (4) 本サービスの終了（前同様）

4 前項のほか、事前の告知なしに、本サービスの内容や仕様を変更したりすることがあります。

5 当会は本サービスの内容や仕様の変更、終了、停止または中断によってユーザに損害等が発生してもその責任を負いません。

第13条（登録抹消等）

当会は、本ユーザが、次の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知または催告することなく、本サービスの利用を停止し、または本ユーザとしての登録を抹消、もしくは本契約を解除することができます。

- (1) 本利用規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- (3) 当会からの問い合わせその他の回答を求める連絡に対し、7日間以上応答がない場合
- (4) その他、当会が本サービスの利用、本ユーザとしての登録、または本契約の継続が適当でないと判断した場合

2 当会は、前項に基づき当会が行った行為により本ユーザに生じた損害について一切の責任を負いません。

第14条（本利用規約の変更について）

当会は本利用規約について、予告なしに変更することがあります。

2 本利用規約の変更があった場合は、当社が本サービスに係るウェブサイト上に掲示した時点で、その効力を生じるものとします。本利用規約変更後、本ユーザが本サービスを利用した場合、本ユーザがその変更を承諾したものとみなします。

第 15 条（準拠法および裁判管轄）

本利用規約及び本契約の成立、効力発生、解釈にあたっては日本国内法に基づき解釈されるものとし、本サービスに起因または関連して当社とユーザとの間に紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2021年9月1日制定